



餅つき



12月15日(金)にえのくま幼稚園では年末の恒例行事『餅つき』を行いました。この日は、寒さを心配しましたが、天候にも恵まれ、子どもたちは園庭で、にぎやかに餅をつきました。担当の先生から餅つきの由来や、臼や杵の説明を聞いた後、「もちつき」の歌をうたいました。1番最初につき上がった鏡餅を見て、子どもたちも大喜びで、その大きさにビックリする子もいました。その後、年長児はボランティアのお父さん方と一緒に餅をつき始めると、「ぺったん！ぺったん！」や「よいしょー！よいしょー！」と大きな掛け声が上がりました。ついたお餅は、醤油・きな粉・あんこの中から、ボランティアのお母さん方が味付けをしてくれました。柔らかい感触を手で感じながら噛みしめ、あっという間に食べ終わると、おかわりをする子もたくさんいました。その後は、綱引き大会を行い、ボランティアのお父さん方や先生にも協力していただき、大いに盛り上がり、子どもたちも喜んでいました。

ボランティアのお父さん・お母さん、お手伝いいただき、ありがとうございました。





お父さんたちと息を合わせて
べったん！べったん！べったんこ！



つきたてお餅の
出来上がり！！





何の味付けに
しようかな？



ペロリと食べたよ！





綱引き大会！！



ボランティアのお父さん、お母さん
お手伝い本当にありがとうございました！

